



花き生産情報第7号

平成28年10月20日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

キクの高品質生産に向けて、健全な親株の育成に努めましょう！

秋ギク

1 生育状況

生育は概ね順調である。

病害虫は、白さび病やアブラムシ、ヤガ類の発生が散見されている。

表1 生育調査（10月10日現在）

場 所	年 次	品 種	定植月日 (月日)	草 丈 (cm)	葉 数 (枚)	備 考
八戸市	本 年	神馬2号	7月19日	107.0	68.3	無摘心
参考						
(新郷村)	前 年	神馬2号	7月21日	112.3	54.7	無摘心
(新郷村)	平 年	神馬2号	7月12日	112.8	62.4	無摘心
五所川原市	本 年	神馬	7月4日	118.8	66.5	2本仕立て
	前 年	神馬	7月4日	112.1	60.8	2本仕立て
	平 年	神馬	7月7日	115.7	63.9	2本仕立て

(注) 本年度から生育調査場所が八戸市に変更。前年、平年値との比較に留意

新郷村の平年値：平成21～27年の平均値

五所川原市の平年値：平成22～27年の平均値

2 今後の作業

(1) 病害虫防除

白さび病や灰色かび病の予防散布を定期的に行うほか、アブラムシ類等の早期発見

・早期防除に努める。

(2) 収穫

収穫適期は3分咲きを目安とするが、出荷先により異なるため事前に確認する。

キクの親株育成

1 今後の作業

(1) 親株の整理

親株には病虫害の被害のない健全なものを用いる。

生育が劣る株、半身萎凋病やウイルス病に感染している株は抜き取り処分する。

(2) 親株の伏せ込み

伏せ込みは10月下旬までに日当たりと排水の良いハウスで行う。11月にずれ込んだ場合は、親株の活着を促すためトンネル等を設置し二重被覆する。

(3) 親株の伏せ込み後の管理

伏せ込み直後は、十分にかん水して、活着を促し、活着後は5℃程度の低温に十分にあわせる。

白さび病や灰色かび病の予防散布を定期的に行うほか、アブラムシ類等の早期発見・早期防除に努める。

※花き生産情報は今回で終了します。来年度は4月から発行する予定です。

◎日本一健康な土づくり強化月間（9月～11月）

安全・安心な農産物を安定して生産するためには、土づくりが重要です。堆肥の施用や土壌診断などにより、健康な土づくりに取り組みましょう。

◎秋の農作業安全運動展開中！（8月15日～10月31日）

- 1 高齢者の事故多発！農作業は、焦らず、急がず、慎重に！
- 2 ほ場への出入りや傾斜地は要注意！機械の転倒・転落を防ごう！
- 3 機械点検時にはエンジン停止！機械への巻き込まれに注意！
- 4 高所作業では、周囲の状況を確認し、身体の安定を保とう！

◎農薬は適正に使用しましょう。

- 1 農薬の飛散を防止する！
- 2 農薬は使い切り、河川等へ絶対捨てない！
- 3 農薬を使用する場合には、必ず最新の農薬登録内容を確認！

農薬情報(http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/)

農薬登録情報検索システム(<http://www.acis.famic.go.jp/search/vtllp301.jsp>)
